

令和元年度 新春特別号

学校だより 「東中魂」

— 遠大なる理想 あふるる友情 不屈の闘志 —

【発行】 たつの市立龍野東中学校 校長 嘉ノ海仁士



ひがドラ

世界に通用する言葉「BOSAI」、そして「自助・共助」 ～学校も学級も「自助・共助」が大切！～

今年で、阪神淡路大震災からまもなく25年、東日本大震災から9年を迎えようとしています。その後も、地震による災害が続いている日本では、「防災」という言葉は、定着し、日常的に使用されています。さらに、「防災（BOSAI）」という言葉は、世界に通用する日本語の一つになりました。世界中の各地で起こっている自然災害に対して、どう立ち向かっていくかを考えることが「防災」であり、その備えのためにも使用されています。

本校では、12月19日（木）に「シェイクアウト訓練」及び「避難訓練」を行い、その時に「自助・共助」の大切さを皆さんに伝えました。

「自助」とは、自分自身のことを守ること、「共助」とは、自分の周りの人たちと助け合うこと、「公助」とは、消防や警察、自衛隊などによる公的支援のことです。大きな災害になると、「公助」の部分が機能しなくなる可能性が高くなります。そこで、大切になってくるのは「自助」、「共助」です。下の表は、少し古い資料ですが、阪神淡路大震災の時の「生き埋めや閉じ込められた際の救助」についてまとめられたものです。これを見ると、「自助・共助」がいかに大切であるかが、明らかだと思います。

一方、「自助・共助」は、「防災」のためだけではありません。学校や学級でも同じことが言えると思います。……「自分自身は大丈夫ですか？自分自身を大切にしていますか？」、「自分の周りの人で困っている人はいませんか？その困っていることに気づけていますか？」……

「自助・共助」という言葉ではありませんが、12月に講演していただいた仲島正教先生も同じようなことを言われていました。

「命の使い方には、2つある。ひとつは自分のために。もうひとつは人のために。」と。

①自力で	②家族に	③友人に・隣人に	④通行人に	⑤救助隊に	⑥その他
34.9%	31.9%	28.1%	2.6%	1.7%	0.8%

-----（自助・共助）合計 97.5 % ----- （公助等）合計 2.5 % -----

（1995 兵庫県南部地震のおける火災に関する調査報告書より）

3学期から新しい先生が来られました！（西山由夏先生）

3学期から、石原先生の代わりに新しい先生が来られました。お名前は、西山由夏先生で、今まで高等学校を中心に英語を教えてこられました。

今後、1年生の英語は、もとのハーフサイズの形態に戻して行きます。しっかりと勉強をし、力をつけていきましょう。西山先生、よろしくお願いします。



力作を揖龍ふれあい作品展に出品！（12/7～12/10）

「揖龍ふれあい作品展」では、毎年、揖龍地区の小中学校の特別支援学級の児童生徒の作品を展示しています。今年度は、赤とんぼ文化ホールのギャラリーでの展示でした。本校の生徒作品は、個人作品と仲間と協力して仕上げた合同作品を出品しました。どれも発想豊かな工夫された力作で、手の込んだものばかりでした。8組、9組の皆さん、ありがとうございました。



スマホ教室（12/11）県警サイバー犯罪対策課

昨年度に引き続き、今年度も兵庫県警サイバー犯罪対策課の警察官である谷口さんをお招きし、スマホ教室を開催しました。実際に中高生が巻き込まれた事件や未然に防ぐ方法などを具体的に教えていただきました。スマホ等の所持率が高まる中、本校でもスマホのトラブルは起きているのが現状です。今の自分の使い方を、この機会に是非見直してください。また、スマホ使用時間とテストの成績の関係もすでに皆さんにお知らせしています。要は、自分でスマホ使用をコントロールできるかどうかです。生徒の感想を一部紹介します。



■私は、いつも大丈夫だと思いながら、スマホを使っていました。でも、同じように思っていた人が被害に遭っていて、人ごとではないなと思いました。なので、だまされたりしないように SNS を使う時は、一度立ち止まって大丈夫かどうか考え、行動したいと思いました。私は、今日、驚いたことがいくつかありました。それは、本物の LINE のメッセージの間に偽物のメッセージを入れることです。携帯会社からのメッセージ（本物）に新たなメッセージ（偽物）を仕込まれると、私は絶対に分かんずに使ってしまうなと思いました。なので、もう少し、スマホと向き合い、自分が損をする使い方ではなく、得になるような使い方をしようと思いました。また、将来につながる大切なことなので、しっかりと使いたいです。

■遠隔操作の話が怖かったです。自分の部屋で一人で使っていても、スマホは外とつながっているということを、ちゃんと覚えておこうと思います。……パスワードの話では、めんどくさくさらずに、ちゃんと設定することの大切さがわかりました。自分が入力しやすいということは、バレやすいみたいなので、アプリによって変えることも含め、気をつけようと思います。写真や個人情報の話では、自分がそのつもりではなくても、情報を載せてしまっている例が、とてもありそうで怖かったです。自分の将来に傷をつけるようなことはしたくないので、人に見られて困るような写真は絶対に載せないようにします。高校生になって、スマホに振り回されることがないようにしたいです。

「た」…他人を傷つけない

「つ」…使う時間を1時間減らす。夜は10時まで

「の」…ノーゲーム・ノースマホデーを守る

「ひ」…必要なときだけ

「が」…学習時間確保！

「し」…知らない人とやりとりしない

『龍東 スマホの合言葉』

県アンサンブルコンテスト西播地区大会（12/25）

～金賞獲得！～ 吹奏楽部出場！

12/25 に県アンサンブルコンテスト西播磨地区大会が、赤とんぼ文化ホールで開催されました。本校吹奏楽部から1組出場しました。

金管8重奏で「コラールとトッカータ」を演奏し、金賞を獲得しました。残念ながら県大会へは出場できませんでしたが、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。次の目標に向かって頑張ってください！

出前演奏・大好評！（12/22、/25）ギターマンドリン部

12/22 には、コープ龍野店で、12/25 には、西はりまりハビリテーションセンターでギターマンドリン部による出前演奏（クリスマスコンサート）が行われました。

「赤とんぼ」、「ふるさと」をはじめ、よく知られている曲を中心に演奏しました。コープ龍野店では、買い物をされている多くの方が足を止められ、その演奏を聴き入っておられました。大好評でした！



手作りの味・龍東醤油の完成！（12月）2年生

6月に大豆や麹等をビンに詰め班毎に仕込んだものを、当番を決めて定期的に混ぜていました。それを12月に搾り、龍東醤油を完成させました。添加物の入っていない天然の手づくり醤油です。

ヒガシマル醤油という企業が校區にあることを生かした本校独自の取組です。

ヒガシマル醤油の皆様、大変お世話になりました。



近畿インドアアテニス大会「女子団体ベスト8」（12/26、27）

12/26、12/27 に近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会が和歌山県ビッグホエールで開催されました。（県新人大会2位のため出場権獲得）

個人戦では、2組とも「ベスト16」の結果でした。団体戦予選リーグでは、京都府の城北中と2-1で勝利、次に奈良県の香芝西中に2-1で勝利し、予選リーグを突破しました。その後、準々決勝では大阪府の昇陽中と対戦し惜しくも負けてしまい、結果は、「ベスト8」となりました。近畿の強豪チームが揃う中、選手たちは、粘り強く戦っていました。